



各 位

会社名 ウチダエスコ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 江口 英則
 (コード:4699、東証JASDAQ)
 問合せ先 取締役常務執行役員
 管理本部長 久保 博幸
 (TEL047-382-4141)

平成26年7月期第2四半期業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

平成25年8月29日付「平成25年7月期決算短信」にて公表いたしました平成26年7月期第2四半期累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に下記の通り差異が生じたのでお知らせします。

1. 平成26年7月期 第2四半期累計期間(平成25年7月21日～平成26年1月20日)の業績予想値との差異

(1) 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
業績予想値(A)	6,200	390	400	235	円 銭 65.35
実績値(B)	6,215	489	496	304	84.75
増減額(B-A)	15	99	96	69	
増減率	0.3%	25.5%	24.1%	29.7%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年7月期第2四半期)	5,886	394	401	241	67.06

(2) 個別

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
業績予想値(A)	6,100	390	230	円 銭 63.96
実績値(B)	6,049	494	304	84.81
増減額(B-A)	51	104	74	
増減率	0.8%	26.9%	32.6%	

(3) 第2四半期業績予想値と実績値の差異の理由

連結の売上高は、フィールドサポート事業における学校市場のICT案件の取扱増をはじめとして、各セグメントにおいて堅調に推移し、計画通りの6,215百万円(予想比0.3%増)となりました。

一方、連結の利益面では、フィールドサポート事業において競争激化による利益率低下およびクラウド関連ビジネス推進のための費用増により、減益を見込んでおりましたが、利益率が計画を上回り、オフィスサポート事業も堅調に推移したこと並びにフィールドサポート事業、ソフトウェアサポート事業において過年度の損益訂正による要因もあり、営業利益は予想値に対して99百万円増の489百万円(予想比25.5%増)、経常利益は同じく96百万円増の496百万円(予想比24.1%増)、四半期純利益は同じく69百万円増の304百万円(予想比29.7%増)となりました。

個別業績予想につきましても、連結と同様の要因により売上高は予想値に対して51百万円減の6,049百万円(予想比0.8%減)、経常利益は同じく104百万円増の494百万円(予想比26.9%増)、四半期純利益は同じく74百万円増の304百万円(予想比32.6%増)となりました。

2. 平成26年7月期 通期(平成25年7月21日～平成26年7月20日)の業績予想

平成26年7月期通期の業績予想については、平成25年8月29日付「平成25年7月期決算短信」にて公表いたしました数値に変更はございません。

上記の業績予想等は、現時点で得られた情報に基づき作成したものでありますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は記載の業績予想等と異なる場合がありますことをあらかじめご承知ください。